



かでな

平成28年5月発行

第156号

題字：我謝 奈名子
嘉手納小学校5年生

議会だより



熊本災害へ派遣されるニライ消防隊員

(ニライ消防本部提供)

平成28年3月定例会 ~主な内容~

(会期3月3日～28日)

- 平成28年度 当初予算 P-2,3
- 条例改正・契約・意見書決議 P- 4
- 臨時会 P- 5
- 町政を問う! 16名の議員が一般質問 P- 7
- 議会活動報告及び住民懇談会 P-24,25
- 議会見てある記、題字紹介 P-26



町の文化財・名所：昔の比謝橋の模型

比謝橋は嘉手納町と読谷村の境界を流れる比謝川に架けられている。寛文9年(1669年)19歳で他界した那覇の遊郭仲島の遊女であり天才女流歌人として有名な吉屋チルが、家の貧しさから身売りされていく途中、橋を渡りながら詠んだ「恨む比謝橋や情きねん人の吾身渡さともてかきてうちえら」の哀歌で名高い由緒ある橋として知られている。

※比謝橋の模型は現比謝橋の脇にある。

嘉手納町議会ホームページ 嘉手納町議会

検索

町議会を傍聴しましょう！定例会は、3・6・9・12月に開かれます。

シリーズ
29

600万円へ修正可決

平成28年第39回（3月）定例会を3月3日から28日までの日程で開催した。

本定例会では、平成28年度当初予算を中心に24議案・同意3件・意見書2件・決議4件・報告1件が提案されたが、一般会計予算案については、①中部市町村会館取得事業、②北区学習等供用施設建替基本設計及び実施設計委託料、③屋良東部地区地域振興施設機能拡充事業を削除する修正動議が提出され、修正案を賛成多数にて可決した。(修正動議を提案した理由等詳細な内容はP 6へ掲載)

なお、平成28年度一般会計予算案以外の議案等については原案のとおり可決した。



嘉手納小学校屋内運動場

工事費：11億9,313万円(併行防音工事費を含む) 平成29年3月完成予定

平成28年度 当初予算

会 計 名	平成28年度	平成27年度	比 較
一 般 会 計	89億7,601万円	83億6,691万円	6億910万円(増)
特 別 会 計	国民健康保険	24億7,494万円	25億1,765万円
	下 水 道 事 業	3億5,824万円	3億238万円
	後期高齢者医療	2億4,043万円	2億4,076万円
			33万円(減)

平成28年度 一般会計

当初予算を89億7,

Q&A
予算審議で
こんな質問が
ありました

- A** **Q** 成年後見人制度利用支援事業増額の理由は。
- A** 制度利用申請が増えていることに伴う事業予算の増額予定分を計上。
- A** **Q** 一時預かり保育の増額の理由は。
- A** 人数が増えたことによる増。平成27年度実績に基づき、平成28年度は21人で予算を計上。
- A** **Q** 年金生活者等支援臨時給付金の内訳は。
- A** 平成28年度中に65歳以上になる者に対し、1人あたり3万円の1200人分、総計3600万円を予算計上。
- A** **Q** 緊急通報システム回線設置費の内容は。
- A** 3件の申請を予定。平成27



年度現在の登録件数は44件。

がなった際調査するための委託料。

- Q** 鯉のぼりフェスタ事業補助金について、例年規模で行われるのか。

A 補助金については同額であるが、事業内容については実行委員会で検討中。

- Q** 本町の不妊治療助成金の現状は。

A 平成28年度は県が15万円から30万円に増額した。平成27年度11人実績。

- Q** 子ども医療費助成金の内容は。

A 平成27年度の実績は1月分支払分までで、延べ8896人、3638万円。

- Q** やる気応援利子補助金の内容は。

A 公的金融機関から、設備資金等を借り入れた場合の借入利子に対する補助。

- Q** 老人保護措置入所判定委員報酬について、判定委員の構成と内容は。

A 関係行政機関の職員、医師、老人ホーム施設職員、その他町長が認める者4人で構成。本町において保護措置の実績はない。

- Q** 惡臭調査業務委託料の内容は。

A 悪臭防止法に基づく規制地域の指定を、7月から町内8地点にて受ける予定。住民から悪臭に関する苦情等

- Q** 町民農園整備事業の内容は。

A 防衛買い上げ用地に、90区画2037m²を予定。

- Q** やる気支援事業補助金の内容は。

A ガイドブック2万部作成事業、クーポン券の作成、県産業まつりへの出店支援等

を予定。

- Q** 二学期制検討委員会謝礼金の内容は。

A 外部有識者1人、大学教授1人、委員長を1人で構成。年5回の会議を予定している。

嘉手納町条例改正・契約・意見書決議

※条例改正

議 案	件 名	結 果
第38号	農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
第39号	嘉手納町給与支給条例の一部を改正する条例について	原案可決
第40号	嘉手納町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第41号	嘉手納町議會議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
第42号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
第43号	国家戦略特別区域限定保育士事業の実施に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決
第44号	沖縄県介護保険広域連合を組織する地方公共団体の増加及び規約の変更について	原案可決
第45号	中部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う規約の変更について	原案可決
第46号	町道の全部廃止について	原案可決
第47号	町道の認定について	原案可決

※契約

第48号	学校給食共同調理場建設工事（建築）請負契約について	原案可決
第49号	学校給食共同調理場建設工事（電気設備）請負契約について	原案可決
第50号	学校給食共同調理場建設工事（機械設備）請負契約について	原案可決

※同意

同意 1 号	嘉手納町固定資産評価審査委員会の委員の選任について、松田杏子氏を同意した	同 意
同意 2 号	嘉手納町教育委員会の委員の任命について、眞壁節子氏を同意した	同 意
同意 3 号	嘉手納町固定資産評価員の選任について、奥間勝美氏を同意した	同 意

◆主な議案等に対する議員の賛否

議案	件 名	議 決 月 日	出席 者 数	議 決 者 数	賛 成 者 数	反 対 者 数	1 宇 榮 原 京 一	2 古 謝 友 義	3 安 森 盛 雄	4 奥 間 政 秀	5 新 垣 貴 人	6 照 屋 唯 和 男	7 仲 村 渠 兼 栄	8 石 嶺 邦 雄	9 當 山 均	10 福 地 勉	11 知 念 隆	12 金 城 利 幸	13 奥 間 常 明	14 田 崎 博 美	15 田 仲 康 榮	16 徳 里 直 樹		
							宇 榮 原 京 一	古 謝 友 義	安 森 盛 雄	奥 間 政 秀	新 垣 貴 人	照 屋 唯 和 男	仲 村 渠 兼 栄	石 嶺 邦 雄	當 山 均	福 地 勉	知 念 隆	金 城 利 幸	奥 間 常 明	田 崎 博 美	田 仲 康 榮	徳 里 直 樹		
議 案 第31号	平成28年度嘉手納町一般会計予算(ただし、修正動議に係る部分を除く)	3/25	16	15	14	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	一	
修 正 議 案	議案第31号 平成28年度嘉手納町一般会計予算に対する修正動議	3/25	16	15	13	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	退	一

「○」：賛成 「×」：反対 「×」：欠席 「退」：退席 議長は賛否同数以外は採決に加わらないため「一」で表記。

見直しされるよう、強く要望する。基本的に見直す必要がある。そこで、これまで運用改善や環境補足協定の締結がなされてはいるものの、米軍基地から派生する様々な事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るためにまだ不十分で根本的な解決のためには日米地位協定を抜本的に見直す必要がある。

日米地位協定は、日米を取り巻く安全保障体制や我が国の社会環境が大きく変化しているにもかかわらず、昭和35年に締結されて以来、50年以上もの間、一度も改正されていなかった。これまで運用改善や環境補足協定の締結がなされてはいるものの、米軍基地から派生する様々な事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るためにまだ不十分で根本的な解決のためには日米地位協定を抜本的に見直す必要がある。

我が国には、日米安全保障条約に基づく日米地位協定によって、31の都道府県に131施設、約10万2千ヘクタールの米軍基地施設が所在している。米軍基地を抱える全国の町村は、我が国の防衛、安全保障の一翼を担う一方、米軍基地の存在による住民生活への過重な負担を抱えている。特に、全国の米軍専用施設の約74パーセントを占める沖縄県においては、米軍基地から派生する事件・事故や航空機騒音、環境問題、並びに米軍人・軍属等による犯罪が、戦後70年を経た今日においてもなお後を絶たず、地域住民の生活に多大な影響を及ぼしている。

決議案第20号 日米地位協定の見直しに関する要望決議 (原案可決)

意見書案
第30号
米軍人による女性暴行事件に対する意見書
(原案可決)

平成28年3月13日未明、那覇市内のビジネスホテルで米軍キャンプ・シユワブ所属の海軍一等水兵が、女性宿泊客に性的暴行を加えたとして強姦容疑で逮捕される事件が発生した。このような事件は、女性の権利を蹂躪する重大な犯罪であり激しい憤りを覚える。

嘉手納町議会は、これまでにも米軍による事件・事故が起ころるたびに綱紀肅正、再発防止及び兵員教育を徹底するよう強く抗議してきたが、これがまったく生かされていないことを如実に示している。米軍に對し猛省を求めるとともに、あらためて抜本的な方策を講じ、再発防止に万全を期すよう強く抗議する。

よつて、嘉手納町議会は住民の人の権、生命、財産、安全、平穩な生活を守る立場から米軍及び関係当局に對し、速やかな実現を強く求める。

①被害女性への謝罪と完全な補償を行うこと。

②綱紀肅正と教育の徹底を図り、外出時における事件・事故の未然防止策を講ずること。

③米軍人の行動実態を調査・公表し形骸化しているリバティー制度の検証と強化を図ること。

④日米地位協定の抜本的な改定を図ること。

意見書案 第31号

第353特殊作戦群アリ ア開発計画の即時撤回を 求める意見書(原案可決)

臨時会

第38回
28.2.9 相次ぐ外来機飛来の
暫定配備と騒音激化
に抗議する意見書

主な工事計画は飛行場舗装、格納庫建設、駐車場建設、複数の道路新設など、大幅な基地機能の強化となることは明らかである。

嘉手納町民は、これまでにも基地機能強化につながる一切の工事計画に対しても一貫して反対してきた。今回の開発計画はこのような訴えを

全く無視し、町民をいつそう苦しめるものであり、騒音軽減策に逆行するものであり断じて容認できない。さらに、「C V-22の横田飛行場配備に関する環境レビュー」で明らかになつた沖縄での訓練が予定されているオスプレイの飛来を前提したものではないかと、町民は重大な危機感を募らせている。よつて、嘉手納町議会は、日米両政府と米軍及び関係当局に対し左記事項を強く求める。

①嘉手納飛行場への第353特殊作戦群エリア開発計画を即時撤回すること。

よつて、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、相次ぐ外来機の飛来に対し強く抗議をする。



沖縄防衛局へ抗議要請



第18航空団へ抗議要請



ステルス戦闘機が飛来する

契約	議案	件名	結果
	第23号	嘉手納小学校屋内運動場建設工事（建設）請負契約について	原案可決
	第24号	嘉手納小学校屋内運動場建設工事（電気設備）請負契約について	原案可決
	第25号	嘉手納小学校屋内運動場建設工事（機械設備）請負契約について	原案可決
	第26号	屋良幼稚園園舎建設工事（建築）請負契約について	原案可決

一般会計予算の修正動議 賛成多数で可決

…歳入歳出予算総額からそれぞれ7,300万円を減額…

平成28年度一般会計予算に対し修正動議を提出し、賛成多数にて可決した。

修正内容は、①中部市町村会館取得に伴う負担金及び第2表「債務負担行為」を削除、②北区学習等供用施設建替え基本設計及び実施設計委託料を削除、

③屋良東部地区地域振興施設能拡充事業及び第3表「地方債」から関連予算を削除し、歳入予算の県補助金、繰越金、町債から関連予算を削除及び減額した。

歳入歳出予算総額からそれぞれ7,300万5,000円を減額し、総額を89億7,600万7,000円とした。

**修正動議を提案した
主な理由は次のとおり**

① 中部市町村会館

取得事業に対し

2月9日、全協において、中部広域市町村圏事務組合の事務局から、「中部市町村会館取得実施計画」の説明を受けたが、土地及び建物を含めた既存物件を取得するに至った経緯、また賃貸物件を誰が、どのように、ど

の程度本気で探したのか疑義を抱かざるを得ない説明であつた。

先ず、新会館予定物件は沖縄市海邦町の護岸から約150m以内、海拔3メートルの場所に位置することに対し、3・11の震災以降、県内全ての自治体が防災対策の見直し・強化に取り組んでいる昨今、沖縄市が作成した防災マップでも高潮警戒区域の中心地に建つ物件を購入する必要があるのか。

また、沖縄市の中心市街地に位置し高速道路乗り降り口からも近く利便性が良かった現会館から、わざわざ海邦町に移転せねばならない理由など、納得できる説明がなかつた。

よつて、沖縄市海邦町の物件を取得する計画は白紙に戻し、まずは安全に業務が遂行できる物件へ事務所移転した上で、利便性が良い中心市街周辺に新会館建設及び既存物件の取得、または賃貸物件を探すなど、慎重かつスピード感をもつて検討して頂きたいとの要望を付した。

北区学習等供用施設（北区コボセ）を現嘉手納幼稚園舎移転後の跡地に建替する案は、昨年10月19日、北区自治会臨時総会において、区民の総意として決定したことを支持する。

臨時会等を開催して提案することを求めた。

③ 屋良東部地区地域振興施設機能拡充事業に対し

ただ、各区コミニセンは「台風・地震・大雨等のときに避難する施設」に指定されていること。

また、コミニセンは土日のみならず平日も朝から晩まで曜日や時間を問わず、子ども会から老人クラブやミニデイなど各種団体が集い活動する拠点であることを踏まえ、消防車や救急車など緊急車両が遅滞なく到着できるよう、コミニセン周辺の道路は当然整備しなければならない。

しかし、郵便局を起点とし現コミニセン前を通る町道は一方通行で幅員も4～5mしかない。

また現コミニセン前から新町通りに抜ける町道も一方通行で、新町通りからは侵入できない。

災害に強い町づくりの視点からも早急に解決せねばならない大きな問題箇所の一つであることをから、基本設計及び実施設計委託料を一旦当初予算から削除し、町の統一した周辺道路整備方針を策定し、北区自治会及び

議会へ説明したうえで、改めて委託料に対し

② 北区学習等供用施設建替え基本設計及び実施設計

2月9日、全協において、中部広域市町村圏事務組合の事務局から、「中部市町村会館取得実施計画」の説明を受けたが、

ついては、一旦当初予算から削除し、27年度事業の成果品「基本計画書」とともにパブリックコメントを取りまとめ議会へ説明したうえで、改めて臨時会等を開催して提案することを

町政を問う

題字：金城 利幸 議員

田 仲 康 榮	P 8
■ 米軍機の夜間、地上活動の停止要求を		
金 城 利 幸	P 9
■ カリゆし通りと水釜通りの町道工事は権利者との円滑な調整で快適歩道を形成せよ		
當 山 均	P 10
■ 基地の諸問題に強い決意を持って対応を		
仲村渠 兼 栄	P 11
■ 観光大使第1号「郷ひろみ氏」と観光事業は		
照 屋 唯和男	P 12
■ 嘉手納町住環境整備基本計画の調査内容、進捗状況は		
安 森 盛 雄	P 13
■ 学習支援サポーターの現状は		
宇榮原 京 一	P 14
■ 更なる商工振興の充実を		
古 謝 友 義	P 15
■ 今後の町財産運用を問う		
福 地 勉	P 16
■ 日米地位協定について問う		
新 垣 貴 人	P 17
■ 子どもの貧困対策を図れ		
奥 間 常 明	P 18
■ 子どもの貧困対策を問う		
知 念 隆	P 19
■ ふるさと納税制度を活かせる仕組みづくりを		
奥 間 政 秀	P 20
■ 各種証明書発行業務改善を		
田 崎 博 美	P 21
■ ひとり親家庭への支援は		
石 嶺 邦 雄	P 22
■ 町内公園の充実を		
徳 里 直 樹	P 23
■ 第4次中部広域計画を問う		

16人の議員が
一般質問

(質問順)

嘉手納町議会だより



田仲 康榮

する要請は、今後とも被害の実態把握に努め、改善に向け、関係機関に要請したい。

いく。

答 基地涉外課長
29年3月までに研究成果を報告

航空機排ガス（悪臭）の対策を

平成27年度からサンプル調査を実施、現在も計測を続けてい。28年度は4月から調査開始予定で研究成果は秋以降に中間報告、29年3月までに報告書を出す。調査項目は、大気中の粒子濃度、黒色粒子濃度、オゾン濃度、揮発性有機化合物、騒音レベルを連続測定する。

社事務所のない町村は貧困率を推計するのは困難だ。本町は中学卒までの医療費助成、学校教育等を実施、経済的負担軽減を図っている。独自事業は検討したい。国、県と協力し、推進を図りたい。

問1

米軍機の夜間、地上活動の停止要求を

353特殊作戦群の開発を中止させ、文化財保護を

問2

航空機排ガス（悪臭）の対策を

問

第353特殊作戦群エリア開発事業の試掘調査（平成25年10月31日～同26年5月6日・246カ所）の一部で埋蔵文化財が発掘された。町は米軍に対し開発計画の変更を申し入れた。

同部隊はCV22オスプレイの配備計画の特殊部隊で同開発は基地機能の強化だ。町民の貴重な文化財破壊につながる計画は容認すべきでない。対応は。

答 町長・中央公民館長
あくまで整備計画の撤回を求めていく

答 基地涉外課長

実態把握に努め改善を要請していく

航空機騒音と死亡リスクの関係について得られた疫学調査の結果で、騒音がもたらす健康被害の専門家の裁判での証言であり、基地周辺住民の置かれている。夜間飛行、地上活動に關

計画の撤回を求め今後も臨んで

いる。北海道大の松井利仁教授は、英國ヒースロー空港周辺住民の航空機騒音調査から、嘉手納基地夜間騒音影響の結果で「2年間に心筋梗塞や脳卒中で4人が死亡している」と証言していると大規模な公害病」と指摘した。夜間飛行・地上活動の停止を求めるべきだが対応は。

無通告で飛来したF22ステルス戦闘機（2/25嘉手納基地）



問5

町民要求、施策申し込みへの対応を

問4

「子ども貧困対策」の充実を

問 子どもの貧困問題の解決は

待ったなしの緊急課題だ。貧困が子どもの生活と成長に大きな影響を与えていた。沖縄県の貧困率は29.9%で全国16.3%に比べ1.8倍と高い。経済的理由で食料が買えない児童生徒が多い。県と連携し、本町独自の貧困対策推進計画を策定し、対策事業を起こすべきだ。

答 子ども家庭課長
国、県と協力し推進図りたい

う埋蔵物保存に関する適切な措置を行うよう申し入れた。重要遺跡かどうか発掘調査を経て「県指定史跡」としての判断を行なう。文化財保護の立場で文化財保護法の規定で対処手続をしたい。町としてはあくまで整備

消費税10%実施による国民生活破壊など安部政権の悪政もち込みを許さない自治確立が必要だ。町民の生命、安全、医療、福祉を守る町民要求実現と施策申請入れについての町当局の姿勢は。

答 町長
施策取り組みで参考にしたい

田仲議員から2月24日付で重点施策の申し入れを受けた。要望事項は多岐にわたりており、要望事項は私の政策と共通する項目もあり、今後の町政運営に際し施策を取り組むに対し、参考にしていただきたい。

沖縄県は、福祉事務所を有しデータが突合可能な8自治体のサンプルを算定し、公表した。福



金城利幸

りながら工事を進めて行く。

問2

**道の駅再開発事業は全国でも
嘉手納町にしかない話題性あ
る人気観光スポットを目指せ**

「米空軍基地を眺望できる
空間」は全国的にも高い支持率
を得ている。年間50万人の来訪
者に加え今回から中城湾に入る
クルーズ船客等さらなる来訪者
の増加が見込まれる。



道の駅正面の駐車場に新たな施設が建設される

話題性ある人気観光スポット」

を目指せ。その為には、行政的視野ではなく民間企業の事業感覚（投資対効果）が条件となる。

①駐車場のさらなる拡充②全天候型のイベント施設の充実③特

品揃え、体験・研修施設など。④
その他アイデアを集めよ。

本構想策定委託業務を予定。新
たな民俗資料館については、民
俗資料館・野國總管顕彰館・沖縄
県立農林学校記念館などを想
定。町民アンケートや、関連団体
のヒアリング等を実施し、基本
構想へと反映したい。

答 中央公民館長

公民館の老朽化で新しい民俗
資料館の基本構想策定

ニユーフィルムの必要性から平成28
年度において、民俗資料館等基

とすると、学校への助言を行つ
てみたい。

産業振興効果にも大きな役割
を果す。そのため、道の駅を拠点にし、嘉手納町全体に
いろいろなソフトも絡め、道の駅を拠点にし、嘉手納町全体に
そういった効果が及ぶような取り組みをする。当然その役割の大
きな部分を担うのが観光ガイドだと思う。

問1

**かりゆし通りと水釜通りの町
道工事は権利者との円滑な調
整で快適歩道を形成せよ**

町民の期待に応える町道を

目指し、関係地権者との調整を
トラブルがないように丁重に進
めていただきたい。

答 都市建設課長

各世帯を個別に伺い・調整を
図り町道の完成を目指す

①かりゆし通り（長井古物店）
新町通り）は平成28年度から全
線工事実施。

②水釜通り（役場前コンビニ裏
（西へ水釜交番跡地）は、朝汐理
容室から西側への約150メー
トルを先行して行う。

③南区自治会前や西区区域の水
釜通り残り部分については、平
成29年度に実施していく。

④2回の住民説明会を実施。
専門技能者（ソフト・ハード）の
深い洞察力と企画実践力に予算
をかけて「嘉手納町にしかない
この絶好のチャンスに確かに
ある事例は少なくない。

各世帯を個別に伺い、調整を図
ることで、快適歩道を形成する。
各世帯を個別に伺い、調整を図
ることで、快適歩道を形成する。

問2

**道の駅再開発事業は全国でも
嘉手納町にしかない話題性あ
る人気観光スポットを目指せ**

「米空軍基地を眺望できる
空間」は全国的にも高い支持率
を得ている。年間50万人の来訪
者に加え今回から中城湾に入る
クルーズ船客等さらなる来訪者
の増加が見込まれる。

答 町長

専門家の意見を謙虚に聞き内
部の検討を進めたい

役場は基本的には専門外の部
分なのでご指摘のご意見も謙虚
に受けとめ、専門家の意見も十
分聞き経営がうまくいくよう
に検討をして行きたい。その上で
必要な観光資源の開拓をはじめ
内部での検討が必要と考える。

答 町長

観光ガイド養成支援と
子ども教育現場への
活用効果を

道の駅再開発と観光ガイド
の養成は絶好のタイミング。そ
の支援の持続と活用が産業振興
と子どもの教育効果など多岐に
貢献すると拝察する。

この機会に町の子どもたちに
ツアーキャンプと同様の体験をさせて
もらう。町の歴史や史跡を学ぶ課外授業

問3 民俗資料館の再建設は観光資
源の活用と後世に引き継ぐ新
たな資料の再収集保全も

海域に浮かぶ久米島町・南
大東村や恩納村他それぞれに民
俗資料を観光資源として活用す
る事例は少なくない。

本町もこの新たな民俗資料館
構想の機会に道の駅の観光資源
と併せて後世に引き継いでいる。

答 教育指導課長

児童生徒の学習の場としても

育成された町の観光ガイドを

活用したフィールドワークも児
童生徒の学習の場にふさわしい
と考える。学校への助言を行つ
てみたい。

問5

**大気汚染調査共同研究と
悪臭調査で嘉手納基地の
悪臭との関係究明を**

この2件の環境調査は、目

的と手法に相違はあるが、いず
れの調査も町民生活に影響を与
える「基地がある故の悪臭」との関

連を掴むきっかけとせよ。

答 産業環境課長

基地涉外課長

連携で悪臭の原因究明を図る
町は悪臭防止法（地域指定）
の調査と飛行場からの悪臭を含
む大気汚染に特化した影響を計
測する調査を実施する。

産業環境課と基地涉外課とも
十分に連携していきたい。

嘉手納町議会だより



均 均 當

察に前向きな姿勢を示したこと
は町としても歓迎すべきことで
ある。観察要請に向けて検討し
ていきたい。

問 トライ施設への倉庫群移転

に伴い悪影響が懸念される。米

軍・防衛局へ要請を

嘉手納基地より南の米軍基地

の返還・統合計画に関連し、牧港
補給地区とキャンプ瑞慶覧の倉
庫群等施設の読谷村トライ通信
施設への移転を読谷村が受け入
れ表明した。

さに町内視察の実現を

相次ぐ外来機の飛来により嘉
手納基地が騒音激化しているこ
とに對し、翁長原知事は「現場視
察をする重要性を強く感じてい
る。出来るだけ早く視察したい」
と、県議会にて自ら実態把握に
乗り出す考えを強調した。

知事には騒音問題のみなら
ず、悪臭問題その他基地被害を
訴え、つぶさに町内を視察して
頂けるよう視察要請すべきだと
考えるが、町長の見解は。

答 町長
知事の視察要請に向け検討し
ていきた
翁長県知事が嘉手納基地の騒
音の状況に関心を示し、基地視

いく。

問 2

米軍機騒音の
授業への影響は

放時に1地点で基準値超えの結
果が出ており、いずれも戦闘機
の飛来時であった。

問 屋良小普通教室に収納庫付
き可動間仕切りの設置を

昨年6月、県教育庁が嘉手納
町・宜野湾市・北谷町内の公立小

中高校を対象に実施した「米軍
機騒音の授業への影響に関する
アンケート」に対し、半数以上が
何らかの影響があると回答した
ことを踏まえ質問を行う。

答 教育総務課長
普通教室に手軽に開閉できる
引き戸を設置、廊下部分にも
パーテーション設置を計画

リット・デメリットの検証結果
を踏まえ、普通教室については
オープンスペース教室を基本と
しつつ各教室に掲示スペースを

確保し、かつ手軽に開閉できる
引き戸を設置するとともに、廊
下部分にもパーテーション設置
を計画している。

また、沖縄県で実施したアン
ケート調査を本町でも実施して
いた。

関係する課で連絡会議を立ち
上げ、本町でもアンケート調査
を実施していただきたい

子どもの貧困対策は、関係課
の連携を図ることが必要であ
り、連絡会議を立ち上げていき
たい。

答 子ども家庭課長
関係する課で連絡会議を立ち
上げ、本町でもアンケート調査
を実施していただきたい

子どもの貧困対策は、関係課
の連携を図ることが必要であ
り、連絡会議を立ち上げていけ
たい。

答 教育総務課長
本町の小中学校でも学校環境
衛生基準に基づいた騒音測定を
実施しているか。

その頻度、測定場所、測定結果は、

本町の各小中学校でも、学校
環境衛生基準に基づく騒音測定
を年1回実施している。

平成24年度調査にて、屋良小
で3地点基準値超え

環境衛生基準に基づく騒音測定
を年1回実施している。

婦人会の活性化に向け、
行政の積極的支援を

「子どもの貧困対策」は、現行
施設の検証を行い実態把握した
上で、事業を積み重ねていくこ
とが必要だと考える。本町の実

態を把握し、効果的な施策を展
開していくためにも、町独自で
も含め検討させて頂きたい。

答 町長
財政面も含め検討させて頂き
たい

趣旨はよく理解できる。政面

実態調査の実施を提案する。
また、関係する課や職員の認
識を統一させ連携して取り組む
ためにも、役場内に「町子どももの
貧困対策庁内連絡会議」を発足
させることを提案する。

実態調査の実施を提案する。
また、関係する課や職員の認
識を統一させ連携して取り組む
ためにも、役場内に「町子どももの
貧困対策庁内連絡会議」を発足
させることを提案する。

問 3 子どもの貧困対策は
効果的な施策の展開を

課内にも社会教育指導員を配
置できないか検討していただきたい。

答 社会教育課長
社会教育課にも社会教育指導
員の配置を検討

調査結果は、平成24年度調査
において、屋良小学校で窓閉鎖
時に2地点で基準値超え、窓開

いて、事実を積み重ねていくこ
とが必要だと考える。本町の実

態を把握し、効果的な施策を展
開していくためにも、町独自で
も含め検討させて頂きたい。

答 町長
財政面も含め検討させて頂き
たい

趣旨はよく理解できる。政面



仲村渠 兼 栄

答①～③産業環境課長

観光振興において大きな効果があり、新たな象徴になる。

問②今後の観光事業の展望は。

答②町観光振興基本計画に沿つて事業を開拓する。

問③うたの日コンサートに「郷ひろみ氏」をゲストに依頼する予定は。

答③実行委員会へ依頼について「郷ひろみ氏」をゲストに依頼する予定は。

答④「郷ひろみ氏」と観光事業は

町政40周年を迎えた嘉手納町観光大使第1号に芸能界のトップスター「郷ひろみ氏」が任命された。嘉手納町を「基地の町から音楽の町へ創り上げたい」と當山町長の行動は、郷ひろみ氏も賛同し、誘致した一人として、本町の観光大使「郷ひろみ氏」が町の観光とどう関わっていくのか町民は期待する。



問②沖縄国際映画祭に沿つて事業を開拓する。
「郷ひろみ氏」と観光事業は

答①～③産業環境課長

観光資源の乏しい嘉手納町としても、映画祭を誘致し県内外へ必要はある。

アピール出来るチャンスである。道の駅などで映画祭のイベントを誘致出来れば活性化につながる。

問①沖縄国際映画祭のメリットは。

答①～②産業環境課長

ト・デメリットは。

答③実行委員会へ依頼については盛り上がる

が、映画館のない本町は波及効果が見込めないと思う。

答④「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑤「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑥「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑦「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑧「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑨「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑩「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑪「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑫「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑬「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答⑭「郷ひろみ氏」と観光事業は

結果が見込めないと思う。

答①予定はないが、推進する
答②本町の私立幼稚園・認可園・
認可外の保育園の連絡は。
答③方法について検討したい。
答④企画財政課長

ふるさと納税制度を契機に、
ふるさと納税制度を契機に、
戦略的で機知に富んだ取り組みに
充てる「まちづくり自治制度」を
導入する予定はないか

必要性について調査研究を行
いたい。

連絡し、対応する体制。

認可外の保育園の連絡は。

そこで、嘉手納町の危機管理体制の対応について伺う。

問①町長・総務課・子ども家庭課の連携は。

答①～③産業環境課長

体制の対応について伺う。

問②本町の私立幼稚園・認可園・
認可外の保育園の連絡は。

答①～③総務課

体制の対応について伺う。

問③危機管理体制を構築する予
定は。

答③町長部局の決定等、速やか
に改めて構築したい。

問④危機管理体制を構築する予
定は。

答④町長部局の決定等、速やか
に改めて構築したい。

問⑤町の危機管理体制を問う

2月26日那覇市へ「爆弾を仕
掛け」との犯行メールがあつ
た。那覇市、県教育庁は協議終
了後、関係機関へ第一報の
FAXを送信した。

私の調査で、県教育庁に確認
したところ、私立高校、私立中学
校、私立小学校、私立幼稚園は、
管轄外で連絡等は行ってない

ことが判明した。

沖縄県においても連携及び危
機管理体制等が行われていない状
況である。





照屋唯和男

握、調査アンケートの回収率と回答状況は。

465件、回収数1,338件で回収率は24・7%。回答結果、航空機騒音対策と娛樂・余興施設の物足りなさに不満で汚水ごみ処理等の衛生面や、買い物の便利さには満足度高い。定住意向は、今後も住み続けることを希望している回答約8割を示すが、町内で住みかえを考えたが、希望する住宅条件がないと回答。

1現時点での空地、空家の件数、有効活用できる状況か。

- ①～⑥都市建設課長
1月末時点、空家が89件。空地、宅地利用可能な箇所が約300カ所。
2人口、世帯の動向及び住宅の所有関係等の統計による居住特性は。
2人口は平成27年度減少、年齢層から中南部都市圏では高齢化率が2番目に高く、若年層が定住できる環境整備が必要。
20歳後半から40歳代前半まで周辺市町村への流出が多く見られる。条件的に入居しやすい貸家の不足や家賃が高い等で定住への影響が出ている。
3住環境に関する町民意向の把握であると認識。PFI事業の取組み状況は。

- 3アンケートの配布数5、回収率は24・7%。回答結果、航空機騒音対策と娛樂・余興施設の物足りなさに不満で汚水ごみ処理等の衛生面や、買い物の便利さには満足度高い。定住意向は、今後も住み続けることを希望している回答約8割を示すが、町内で住みかえを考えたが、希望する住宅条件がないと回答。
- 4子育てファミリー世帯への家賃補助制度取り組み、家賃補助としての施策は。
- 5住宅リフォーム補助金の拡大収集に努めているところ。から、2世帯住宅の改装に対して、さらなる補助を。
- 6国有地の有効活用に買い上げて民間とのPFI事業に取り組み、所得に合った子育て支援の若者向けの福祉的な住宅建設計画ができるいか。
- 6居住する住宅等の建設は困難であると認識。PFI事業の取組み状況は。

り組みは、今後の住宅政策支援制度を構築していく中で、具体的に検討。

7給食センターの敷地取り組みに、特例中の特例という条件で国有地を買い上げたことを聞いてその方法、ノウハウをしつかり記録的に残し一旦つくった前例は再度使える方法、時期が来るとき提案した。そのことについて、町長の見解は。

7町長
一つの前例として今後も活用できないか考えたが簡単ではないか。また、助成金は一律10万円以下なのか。

- 1～3都市建設課長
1平成27年度は7団体が町内7カ所で活動。助成金額は作業や活動等に要した額で、上限が10万円。
2助成の対象としない条件に、団体の運営費及び人件費並びに施設の維持管理費となる。どのような状況のことか。

- 2交通費、費用弁償的なものや作業にかかる方への日当等として、公共施設自体の維持管理は、町が直接行うので、助成の対象外。
3助成金の交付を受けようとする者は、町長に年間活動計画書の提出が求められ、さらに活動報告書を活動実施ごとに作成し、提出することが決められている。その意図するところは。

4町長
必要経費だけは何とか助成し頑張っていただこうというのが趣旨、それに沿わないような活動については、別途考える必要があるかと思う。

公共施設環境美化ボランティア助成を問う

答 総務課長

人材育成の観点から、その効果が期待できる。どのような方法で可能か検討。

4規則の中でも町長が認める場合で活動する人たちの共同体をしつかり組織づくりできるものに使つても構わないというような条件等が取り組めないか。

5町長
適正化や活動内容について活動実績報告書を提出していただく。

6町長
40歳以上の被保険者(特定健

康調査対象者)がいる場合に、対象者で毎回特定健康調査を受け

3活動場所や内容及び時期等で

書に添付する活動報告は予算の

可能なものについて研究する。

若手職員プロジェクトチームの立ち上げを

答 若手職員プロジェクトチームの立ち上げを

1助成対象となる地区は何カ所あるか。また、助成金は一律10万円以下なのか。

2交通費、費用弁償的なものや作業にかかる方への日当等として、公共施設自体の維持管理は、町が直接行うので、助成の対象外。

3助成金の交付を受けようとする者は、町長に年間活動計画書の提出が求められ、さらに活動報告書を活動実施ごとに作成し、提出することが決められている。その意図するところは。

4町長
社会保険等、国保以外の保険制度に属する方々との公平性等

5町長
クリアすべき課題等も多々あ

る。提案の健康推進奨励金も含

めその他先進地域の施策等を検討し、本町においても取り組み

健康推進奨励金制度の設立を

答 町民保険課長

6町長
40歳以上の被保険者(特定健

康調査対象者)がいる場合に、対

象者で毎回特定健康調査を受け

3活動場所や内容及び時期等で

書に添付する活動報告は予算の

可能なものについて研究する。



安森盛雄

**学習支援
サポーターの現状は**

① 27年度の各学校のサポーターの現状は。

② 28年度の募集状況は。

答 教育指導課長

① 屋良小 6人配置
嘉手納小 8人中7人配置。
嘉手納中 8人中3人配置。

② 2屋良小現状のまま。

答 教育指導課長

今年度は更に努力を重ねて人員を確保し、派遣をしたい。

答 教育長

況報告書等を確認し、支援のあり方などについて助言できたらと考えている。

答 教育長

前回から同じような答弁で大変残念でならない。賃金職員について特例をつくるとか人事課と交渉などをされたことがあるのか。

答 教育指導課長

検討したことは無い

今年度から、小学校で7時間勤務で時給826円の所を次年度から7、45時間で日給を6400円若干条件を上げて雇用

答 教育指導課長

を考えている。

答 平成27年度の中学校での定学校訪問の際または研修会等で指導主事が実施。

答 平成27年度の中学校での定期実態は。

員に達していないことについて委員会内では対策会議や実施したか。その結果、その方針について伺う。

答 教育指導課長

対策会議や議事録等は無い。

配置できない事に委員会としての検証について教育長の見解と他の自治体の対応は。

答 教育指導課長

今後は、サポーターの活動状況報告書等を確認し、支援のあり方などについて助言できたらと考えている。

答 教育長

況報告書等を確認し、支援のあり方などについて助言できたらと考えている。

答 教育長

員を確保し、派遣をしたい。

答 教育長

前回から同じような答弁で大変残念でならない。賃金職員について特例をつくるとか人事

課と交渉などをされたことがあるのか。

答 教育指導課長

今年度は更に努力を重ねて人員を確保し、派遣をしたい。

答 教育長

前回から同じような答弁で大変残念でならない。賃金職員について特例をつくるとか人事

課と交渉などをされたことがあるのか。

答 教育指導課長

検討したことは無い

今年度から、小学校で7時間勤務で時給826円の所を次年度から7、45時間で日給を6400円若干条件を上げて雇用

答 平成27年度の中学校での定期実態は。

	嘉手納町	恩納村	読谷村	沖縄市	北谷町	北中城
賃金	6,400円 (日給)	143,900円 (月給)	176,700円 (月給)	7,200円 (日給)	864円 (時給)	7,050円 (日給)
勤務時間	7.45時間	7時間	7時間	7.45時間	6時間	7.45時間
最長期限	3年	5年	5年	限定なし	限定なし	2年
注意			注1			

注意1は村長が認める場合はその限りではない。ベースアップあり。

答 教育指導課長

他の課との整合性もあるので現状のようになつていると認識している

嘱託の再採用のそれぞれ各課で持つてているが基本的に5年という取り決めである。

答 総務課長

雇用形態については、これら

の検討課題として考える

答 総務課長

雇用形態については、これか

らの検討課題として考える

い体住民はどこに相談をすればいいのか。町長の見解は。

答 町長

国道のオートバイの暴走による騒音の問題は、これまでも安能なのか。

答 町長

森議員から何度も出されている現象の状態をいつまでも放置するわけにはいけないだろう

というのは常日頃から思っているところだが、中々有効な対策が打ち出せなかつた。早速警察の方に再度確認を取りたい。

答 町長

森議員から何度も出されている現象の状態をいつまでも放

置するわけにはいけないだろう

というのは常日頃から思っているところだが、中々有効な対策が打ち出せなかつた。早速警察の方に再度確認を取りたい。

答 町長

森議員から何度も出されている現象の状態をいつまでも放

置するわけにはいけないだろう

この方の提案だが読谷村楚辺に設置できる

ある模擬バトカーチー色回転灯などが周辺に設置できないか。

答 町長

森議員から何度も出されている現象の状態をいつまでも放

置するわけにはいけないだろう

この方の提案だが読谷村楚辺に設置できる

ある模擬バトカーチー色回転灯などが周辺に設置できないか。

答 町長

森議員から何度も出されている現象の状態をいつまでも放

置するわけにはいけないだろう



宇榮原京一

更なる商工振興の充実を

問1

- 問 本町では、「かでな元気。プロジェクト事業」を実施しており、その事業の検証と、また、今後の商工振興の充実をどのように推進するかを問う。
- ① 情報発信支援事業の内容と成果は。
- 答 産業環境課長
- ② やる気支援事業の内容実績は。
- 答 ガイドブックの作成、専門家派遣及び指導、販路開拓の支援、クーポン券の作成発行、自主的イベントの支援。実績は、事業所の魅力をPRでき、売り上げの増加につながっている。
- ③ 事業者立地支援事業の内容と実績は。
- ④ ありんくりんまつり、イルミネーションコンテスト、フォトコンテスト。新町通りのにぎわい感の創出や事業者のPRが図られた。昨年同様開催する。
- ⑤ やる気応援利子補助金事業の内容と実績は。
- ⑥ 償還に係る利子を補助。2事業者が利用。
- ⑦ 空き店舗は、ほぼ解消。
- ⑧ 新町商店街の通り会としての組織の立ち上げは。
- ⑨ 八茶坊向かいの駐車場は、今後どのような管理を行なうか。
- ⑩ 商工会と協議し検討する。
- ⑪ 商業者の販売促進に係る営業費用として宣伝広告費用を助成することが出来ないか。
- ⑫ 既存事業者及び新規事業者が店舗改裝及び備品の購入費用を助成することが出来ないか。
- ⑬ 償還に係る利子を補助するやる気応援利子補助金制度を設けており、検討してない。
- ⑭ 新町通り商店街の入り口に、目印としてのアーチの設置は出来ないか。
- ⑮ 設置の必要性や有効性について検証している。
- ⑯ いじめが発生した場合は、どう対策を取っているか。何をもつて、いじめとみなしているか。
- ⑰ いじめが発生した場合は、まず事実確認、保護者会を持つて対応。心理的または物理的な影響を与える行為をいじめとみなしている。
- ⑱ 「他を思いやる心、負けない心」を育む家族の対話運動の推進も必要と考えるが。
- ⑲ 毎月第3日曜日は家庭の日などもあり啓発をしていく。
- ⑳ 青少年センターでも相談は



熊本県熊本市にある銀座通り会のアーチ

- ③ 人件費、改装費、家賃の補助。5つの事業所に補助を行った。
- ④ イルミネーション事業に伴うイベント実施の内容と成果は。

- ⑤ さらなる効率性のよい管理手段の改善に努める。
- ⑥ 八茶坊隣りの町有地は、整備が必要と考えるが。
- ⑦ 営業費用として宣伝広告費用を助成することが出来ないか。
- ⑧ 現在は検討していない。
- ⑨ 既存事業者及び新規事業者が店舗改裝及び備品の購入費用を助成することが出来ないか。
- ⑩ 償還に係る利子を補助するやる気応援利子補助金制度を設けており、検討してない。
- ⑪ 新町通り商店街の入り口に、目印としてのアーチの設置は出来ないか。
- ⑫ 設置の必要性や有効性について検証している。
- ⑬ いじめが発生した場合は、どう対策を取っているか。何をもつて、いじめとみなしているか。
- ⑭ いじめが発生した場合は、まず事実確認、保護者会を持つて対応。心理的または物理的な影響を与える行為をいじめとみなしている。
- ⑮ 「他を思いやる心、負けない心」を育む家族の対話運動の推進も必要と考えるが。
- ⑯ 毎月第3日曜日は家庭の日などもあり啓発をしていく。
- ⑰ 青少年センターでも相談は

- ⑱ 「いじめ問題に対する対処方針及び防止対策は
- ⑲ 各種競技等の県外等派遣に関する補助金交付は
- ⑳ いじめ問題に対する対処方針及び防止対策は
- ㉑ 各種競技等の県外等派遣に関する補助金交付は

- ㉒ 行っているのか、学校との連携は。
- ㉓ スクールカウンセラー、相談員2人が対応。学校への訪問相談、電話相談等も実施。
- ㉔ いじめ防止対策推進法を踏まえた学校の取り組み状況は。
- ㉕ いじめ防止基本方針を策定。

- ㉖ 県外等派遣に関する補助金交付について以下を問う。
- ㉗ 県大会で優勝、準優勝。
- ㉘ 補助金交付の条件は。
- ㉙ 県大会や、派遣を付与された区大会で優勝、準優勝。
- ㉚ 補助金の対象は。
- ㉛ 町に住所を有し、スポーツ少年団や町体育施設利用に登録している団体や個人、高校生。
- ㉜ 補助金の額は。
- ㉝ 航空運賃の半額、宿泊費一泊7000円、昼食代800円。町体育施設登録の場合は2万円。
- ㉞ 直近、2年間の実績は。
- ㉟ 平成26年度は、326万7940円、平成27年度は、3月15日現在313万3810円。
- ㉟ どのような成果を期待するか。
- ㉟ 本町のスポーツ振興及び人材育成に寄与する。また、金銭的負担の軽減が図られる。



古謝友義

る分について購入する債権は、国債、政府保証債及び共同発行地方債とする。

問2

景観を見直せないか

県道74号線歩道側の街路樹は枯れ木のようで、見る側からみると理解に苦しむ。そこで以下を問う。

今後の町財産運用を問う

問 日銀が発表したマイナス金利政策により、銀行の預資金金利も軒並み下がり0・001%と過去最低水準になつた。そこで以下を問う。

- 1 現在、運用している金額は。
- 2 今後、運用可能な金額は。
- 3 おきなわ証券が発売した「レセプト」債は購入していないか。
- 4 国債が主だと思うが、株式を購入する考えはあるか。
- 5 今後の運用スタンスを教えて欲しい。

答 会計管理者

- 1 額面17億3500万円 購入額17億3257万3829円。
- 2 16億5800万円。
- 3 購入していない。
- 4 株式の購入は考えていない。
- 5 財政調整基金の30億円を超える分について購入する債権は、国債、政府保証債及び共同発行地方債とする。



県道74号線の街路樹

- 3 根気強く要請していきたい。
- 4 県との調整が必要と考える。

5 道路の植栽が適正に管理されない状況は、美観を損ね、訪れた観光客に不快感を与えていたり。状況である。今後とも県との協議の場を増やし要望していきた

い。3月内にはカラオケサークル等の予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

- 4 兼久海浜公園がリニューアルの予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

5 道路の植栽が適正に管理されない状況は、美観を損ね、訪れた観光客に不快感を与えていたり。状況である。今後とも県との協議の場を増やし要望していきた

- 3 テニスコートと駐車場を入れ替え、新たにつくる理由は。
- 4 現在の駐車場収容台数220台、計画後収容台数300台。
- 5 新たにつくる駐車場は町民が利用可能か。

3 テニスコートと駐車場を入れ替え、新たにつくる理由は。

4 兼久海浜公園がリニューアルの予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

- 5 道路の植栽が適正に管理されない状況は、美観を損ね、訪れた観光客に不快感を与えていたり。状況である。今後とも県との協議の場を増やし要望していきた

い。3月内にはカラオケサークル等の予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

- 4 兼久海浜公園がリニューアルの予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

リニューアルが予定されている兼久海浜公園

3 現在の駐車場は公園の北側の端にあり、利便性が悪く、放置車両が多く管理面で問題がある。テニスコートはリニューアルの時期にきており、ワークショッピ等住民の意見を集約して基本構想を作成した。

4 兼久海浜公園がリニューアルの予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

- 5 道路の植栽が適正に管理されない状況は、美観を損ね、訪れた観光客に不快感を与えていたり。状況である。今後とも県との協議の場を増やし要望していきた



音楽による町の活性化策を問う

問3

音楽による町の活性化策を問う

問 町長の施政方針の中で「うたの日コンサート」を誘致する

とあるが、その他の方策がない。

そこで以下を問う。

1 どのような形で音楽を広めていくのか。

2 文化センターがリニューアルされ、素晴らしいホールになつ

た。今後、利用が増加すると見込まれるか。

3 テニスコートと駐車場を入れ替え、新たにつくる理由は。

4 兼久海浜公園がリニューアルの予定があるが、そこに野外音楽堂をつくつたらどうか。

- 5 道路の植栽が適正に管理されない状況は、美観を損ね、訪れた観光客に不快感を与えていたり。状況である。今後とも県との協議の場を増やし要望していきた

音楽イベントへの支援を行うとともに、広く各種音楽の紹介を行い、音楽にかかる機会を増やしていきたい。

2 リニューアルによってこれまで利便性が低かつた件も解消しきる程度の増加が見込まれる。

3 文化協会やサークルとして登録した団体については、公共施設使用料を減免しており、カラオケサークルの活動についても支援していきたい。

4 計画の中に入っていない。

5 現在の駐車場と新たに計画し

てている駐車場の収容台数は。

2 新たにつくる駐車場は町民が利用可能か。

3 テニスコートと駐車場を入れ替え、新たにつくる理由は。



勉 地 福

行政区の活性化策を

問2

- ①当初の施政方針に記された
かった、行政区活性化の施政方
針を示せ。

答 総務課長

自治体はコミュニティの中心

日米地位協定について問う

①町長の見解は

答 町長

根本的見直しが必要

- ①山積する基地問題の可決には
程遠い状況にあると認識し、基
地に起因する事件事故から県民
の人権を守るには「日米地位協
定」の抜本的見直しが必要と考
えている。

②行政の地位協定見直しに対す
る行動を切望するが今後の対応
は

答 町長

- ①軍転協を中心に対応していく
②軍転協を主体に知事を先頭に
ていて。地位協定の見直しは容
易ではないと実感しているが、
要請については問題のある条項
を個々に上げて改善内容を示し
求めているところである。

- ①少子高齢化が進み、地域社会
が大きく変化する中、地域や人
のつながり、支え合いのある地
域づくり、自治会はその地域コ
ミュニティの中核を担うもので
ある。第4次総合計画において、
地域コミュニティの育成が重要
な施策として取り上げられてお
り、本府では各自治会に補助金
を交付し、活動を直接的に支援
するとともに、自治会及び地域
住民との共同により「ひと・みら
い輝く交流のまちかでな」の実
現に取り組んでいく。

②町の婦人会について

- ①各区の婦人会の現状は。
②連合婦人会の解散は避けられ
ないのか対策を問う。

答 社会教育課長

- ①現在、婦人会としての活動
をしているのは東区、中央区、北
区、西区、南区。西浜区は婦人会
という組織ではなく、自治会行事
の地域活動への参加促進、町民の
地域活動への参加促進を図
り、町民の地域活動への参加促
進を進めている。



島ぐるみ嘉手納4月23日 地位協定講演会

- などへ協力している。
②各区自治会の協力だけでは現
状を好転させることは出来な
かった。婦人連合会の役員のな
り手を確保出来ず休会する。今
後は教育委員会、各区自治会長
のほか関係者を交えた懇談会を
開催したい。日程を調整し懇談
会を開催したいと考えている。

再開発駐車場「有料化後の現 状について問う

- ①再開発駐車場「有料化後の現
状について問う

答 産業環境課長

②運営費と収入の差額を問う。

③事業者の評価、売り上げが上
がったかデータを示して説明を
求める。

④来訪者の伸びは。

⑤無料利用者と有料利用者の比
率を示せ。

答 都市建設課長

①運営費と収入の差額を問う。

②検証はこれから。

③現在データなく数字は示せな
い。

④無料での利用者(2時間以内)
は全体の90%を占める。

⑤現在データなく数字は示せな
い。

答 産業環境課長

①創業した店舗数、定着率は。

②営業を続けていけるだけの收
入を上げているか。

③継続的支援が必要か。

④以前の活力を取り戻すには何

- 進を進めることができていい。
②本町においても各自治会の
悩みの相談に乗つて、それを支
援できればと考えている。
③商工会とタイアップし専門性
を持つて取り組む。
④厳しいと認識している、商品
の露出機会の創設を図る。

中心市街地の現状と 更なる活性化策を

答 産業環境課長

①26件中81%の定着率。

②厳しい店舗もあると認識。

③商工会とタイアップし専門性
を持つて取り組む。

④厳しいと認識している、商品
の露出機会の創設を図る。

再開発駐車場「有料化後の現 状について問う

- ①再開発駐車場「有料化後の現
状について問う

答 産業環境課長

②運営費と収入の差額を問う。

③事業者の評価、売り上げが上
がったかデータを示して説明を
求める。

④来訪者の伸びは。

⑤無料利用者と有料利用者の比
率を示せ。

答 都市建設課長

①運営費と収入の差額を問う。

②検証はこれから。

③現在データなく数字は示せな
い。

④無料での利用者(2時間以内)
は全体の90%を占める。

⑤現在データなく数字は示せな
い。

答 産業環境課長

①創業した店舗数、定着率は。

②営業を続けていけるだけの收
入を上げているか。

③継続的支援が必要か。

④以前の活力を取り戻すには何

- が足りないか、どのような手段
が必要と分析しているか。

答 産業環境課長

①26件中81%の定着率。

②厳しい店舗もあると認識。

③商工会とタイアップし専門性
を持つて取り組む。

④厳しいと認識している、商品
の露出機会の創設を図る。



新垣貴人

ように子どもの分の国民健康保険証の発行を。本人の同意を得られない現状では、情報の提供はできない。これから、社協と連携したい。では各課にまたがるので総合的に有効期間6ヶ月の短期保険証を発行しているが受け取らない世帯も見受けられる。周知徹底を図りたい。

問1 子どもの貧困対策を図れ

問2 行政の防災意識を問う

問3 マイナンバー制度の 有効的な活用を

問4 若年層定住化対策の推進を

問5 西浜区コミュニティーセンターの建替で 区民の意向反映を

問 子どもの貧困対策で「教育を受ける権利の不平等さ」、「医療受給の不平等さ」、「医療環境の貧困」、「食の貧困」、「住居、生活環境の貧困」がある。親の貧困は子に連鎖するといわれている。その負の連鎖を断ち切り改善していく為にも行政支援として子どもの貧困対策は、必要不可欠だ。

1 新年度における具体的な取組は。

2 孤食を防ぎ、豊かな食育を実現する環境の構築を。

答 子ども家庭課長

幼稚園、小中学校にスクールカウンセラーを配置し子どもの貧困の実態把握に努めていく。

その上で子ども食堂的な食の提供、それとも居場所つくりが必要なのが調査し検討する。

3 保険料滞納のある世帯でも子どもは、医療措置を受けられる

1 今年度以降、毎年、実施を行けるようとする。

2 戸別無線受信機の設置における検討結果は。

答 ①～③総務課長

1 行政が主体となつた避難訓練の実施を。

2 災害弱者である要援護者の把握は行われているか。

3 戸別無線受信機の設置における検討結果は。

答 総務課長

1 今年度における具体的な取組は。

2 孤食を防ぎ、豊かな食育を実現する環境の構築を。

答 子ども家庭課長

幼稚園、小中学校にスクールカウンセラーを配置し子どもの貧困の実態把握に努めていく。

その上で子ども食堂的な食の提供、それとも居場所つくりが必要なのが調査し検討する。

3 保険料滞納のある世帯でも子どもは、医療措置を受けられる

1 今年度以降、毎年、実施を行けるようとする。

2 戸別無線受信機の設置における検討結果は。

答 ①～③総務課長

1 行政が主体となつた避難訓練の実施を。

2 災害弱者である要援護者の把握は行われているか。

3 戸別無線受信機の設置における検討結果は。

答 総務課長

1 今年度における具体的な取組は。

2 孤食を防ぎ、豊かな食育を実現する環境の構築を。

答 子ども家庭課長

1 行政が主体となつた避難訓練の実施を。

2 災害弱者である要援護者の把握は行われているか。

3 戸別無線受信機の設置における検討結果は。

答 総務課長

1 今年度における具体的な取組は。

2 孤食を防ぎ、豊かな食育を実現する環境の構築を。

答 子ども家庭課長

1 今年度における具体的な取組は。

2 孤食を防ぎ、豊かな食育を実現する環境の構築を。

答 総務課長



奥間常明

少し3歳児がいる。
中学校の不登校生徒数は。

教育指導課長

ここ3年間、県の数値より約2倍近くあつた。27年度2月現在で19人の報告があつた。

どのような対策を講じて

いるか。

問 全国学力テストで、小学校は全国平均を超えているが、中学校が残念ながら全国及び県平均に達しない要因と対策は。

答 先生方は、一生懸命取り組んでいて、県、全国との差は徐々に縮まりつつある。次年度は国語、数学、理科、社会、英語教科別でしつかり年間計画、指導

問1
子どもの貧困対策を問う

問 平成28年2月8日、県の「県子どもの貧困対策推進計画(仮称)」の素案がまとまり、34項目の目標値を掲げ、2016年から2021年までの6年間実施される運びとなつた。これらの子どもの貧困に関する指標と目標値について、嘉手納町はどうなつてているか。

答 どうしても登校できない生徒については、今年度は8人が

青少年センターで3月まで学習していた。

家庭に引きこもつて出てこれない生徒については、担任、教育相談員等が家庭訪問をして在宅確認等しながら声掛けをしている。

答 子ども家庭課長
本町で把握することができる指標については資料で説明。

問 実施されてない項目があるが。

答 近隣市町村を見ながら検討してまいりたい。

答 92名は3月年度末の数字で、4月の年度初めは40人、その後増えてきた。その内訳はほとんど0歳児で、あと1歳児、

指標名	嘉手納町	沖縄県		H28.3.22
		現行	目標値(2021年度)	
①乳幼健診の受診率 乳児	91.2%	89.2%	95.0%(19年度)	95.3%
② 〃 1歳半	90.7%	86.9%	94.6%	94.9%
③ 〃 3歳	92.0%	84.0%	91.0%(同)	92.9%
④乳児戸訪問事業の訪問率	85.1%	83.0%	92.0%	98.8%
⑤要支援訪問事業の実施数	実施なし	17市町村	22市町村	—
⑥直報要託率	—	34.6%	毎月各種類	16.5%
⑦ひとり親家庭の子の就園率(保育所・幼稚園)	ほぼ100%	71.3%	全県平均並み	72.3%
⑧保育所等の待機児童	92人	291人	0人(17年度)	12万5167人
⑨放課後児童クラブ平均登録利用料	1万円	1万15円	低廉	—
⑩小学校の不登校(千人当たり)	1.2人	4.6人	2.9人	3.9人
⑪中学生の不登校(同)	34.0人	32.0人	20.0人	27.8人
⑫全国学力調査の平均正答率(小中)	67.7%	63.6%	全国水準超	63.2%
⑬小中学生の平均休業日(小中)	49.6%	53.5%	全県水準未到達	60.1%
⑭公共交通利用率	91.5%	96.4%	98.5%	98.5%
⑮生活保護世帯の子の高校進学率	80.0%	83.5%	全県平均並み	90.8%
⑯児童養護施設の子の高校進学率	—	100%	現行並み	97.2%
⑰スクールソーシャルワーカー配置数	平成28年度 1名予定	20人	人材派遣会社	1008人
⑱スクールカウンセラーアセス(小中)	50%(+10%)	85.0%	100%	37.6%
⑲ 〃 (中)	100%	100%	100%	82.4%
⑳小学校運動の書類を直課時に記入	100%	46.3%	100%	81.5%
㉑市町村の削合	市町村の削合	100%	100%	81.0%
㉒小学校運動の書類を入学時に記入	100%	46.3%	100%	81.5%
㉓市町村の削合	市町村の削合	26.6%	100%	81.0%
㉔「就学援助扶助を知らなかった」とする貧困世帯の割合(小5)	把握してない	20%	0%	—
㉕子どもの学習支援(無料塾など)	実施	32市町村	41市町村	—
㉖中学生卒後の進路未決定率	8.2%	2.9%	全県平均並み	0.7%
㉗高齢車両運転率	—	2.2%	全県平均並み	1.5%
㉘生活保護世帯の子の高校中選率	0.0%	2.7%	全県平均並み	5.3%
㉙高校の不登校(千人当たり)	—	28.2人	16.9人	15.9人
㉚大学進学率	—	29.8%	45.0%	54.3%
㉛生活保護世帯の子の大学進学率	—	30.8%	全県平均並み	32.9%
㉜児童養護施設の子の大学進学率	—	26.1%	東平均並み	22.7%
㉝高齢車両卒後の進路未決定率	—	12.1%	全県平均並み	4.4%
㉞県外大通学者への給付型奨学金の支授	—	—	100人	—
㉟15~34歳の離島労働率	1.5%	4.8%	全県平均並み	2.1%
㉞就職地図から就職難に絆づいたひとり親家庭	4世帯	399世帯	800世帯	2万5621世帯

問2 高齢者向け「町内タクシーケーポン券」実施を

問 嘉老連から「町内巡回バス」の要望があるが、未だ実施に至っていない。

取り急ぎ、町内タクシー会社と提携して町内限定5百円券10枚綴り5千円分のクーポン券を高齢者へ配布することを提案する。

答 福祉課長
交通弱者の交通手段がなく家族に送迎者がいない高齢者等の後増えてきた。その内訳はほとんど0歳児で、あと1歳児、

問 嘉手納町は、「世界で最も危険な米軍基地」と隣接している。その代償は当然国に対し求めたが、なぜか、世界で最も素晴らしいコミュニティを実現することができない。

答 嘉手納町は、「世界で最も危険な米軍基地」と隣接している。その代償は当然国に対し求めたが、なぜか、世界で最も素晴らしいコミュニティを実現することができない。

問3
西浜区学習等供用施設建設を問う
るが、教育委員会として、特にい交通手段を調査研究したい。

問 既存施設の域を超えて、新施設は子どもからお年寄りまで老若男女、弱者も含めたすべての区民が利活用出来るものでなければならない。

答 嘉手納町は、「世界で最も危険な米軍基地」と隣接している。その代償は当然国に対し求めたが、なぜか、世界で最も素晴らしいコミュニティを実現することができない。

答 区民全てが有効に活用できる利便性の高いものにすべきと考えており、津波避難等の災害に対応可能な施設の検討と高さも重要な要素である。

計画を進める際は、自治会との協議、区民によるワークショップで協同により、区民総意による区民の希望する施設になるように事業を進めたい。



知念 隆

次の3点について伺う。

問1 ふるさと納税制度を活かせる仕組みづくりを

- ①町外に住所のある役場職員の人数とふるさと納税の件数は何件か。
②お礼品を贈る制度を創設し町の活性化を図れないか。

答 企画財政課長

- ①町外に住所のある職員は現在、83人。ふるさと納税の件数は7件。
②お礼品の贈呈については実施に向け仕組みづくりを検討している。



役場1階に展示されている嘉手納町優良特産品

問2 町の対応策は こどもの貧困に対する

- 問 国は沖縄の子供の貧困対策として平成28年度予算に10億円

を計上している。沖縄県もこどもの貧困対策として30億円の基金を創設している。沖縄県のこどもの貧困率は29・9%と全国平均の約2倍となっている。沖縄の子供たちが置かれている状況は極めて深刻であるにもかかわらず行政の支援が行き届いていないのが現状だと思う。次にについて伺いたい。

- 問 全国でふるさと納税制度を活用したまちづくりが活発になっている。2月に調査をした岐阜県笠松町ではふるさと納税制度が制定された平成20年に笠松応援基金を創設し町に寄せられた寄付金を基金として積み立てて平成26年に町内巡回バスを2台購入している。ふるさと納税は寄付した人は税金の控除が受けられ、その自治体からお礼として特産品がもらえる。寄附を受けた自治体はその寄付金で様々な事業を起こすことができるのである。特産品を贈る事業者は自社商品の売り上げを伸ばすことができる。個人、自治体、業者の3者に利益がある制度だが残念ながら本町には寄付金を呼び込むお礼品を贈る仕組みがない。

答 子ども家庭課長

- ①福祉事務所を有していない本市では子供の貧困率を推計することには困難な状況である。

- ②県の貧困対策推進基金については要綱の整備が整い次第検討していく。

- ③就学援助については新入学児童生徒用品、通学用品、修学旅行費、PTA会費、クラブ活動費等を支給対象としている。要保護者については修学旅行費と医療費のみの支給となる。

- 答 教育総務課長

- ①防災無線のデジタル化についてでは様々な手法があり、どのメーカーのシステムが嘉手納町を重ねているところである。県内で現在デジタル無線化しているところは20市町村。

- 答 総務課長

- ①防災無線のデジタル化については様々な手法があり、どのメーカーのシステムが嘉手納町を重ねているところである。県内で現在デジタル無線化しているところは20市町村。

問3 防災ラジオを町内全世帯に無償貸与せよ

防災ラジオを町内全世帯に無償貸与せよ

問題 東日本大震災から今年で5年経過している。歳月の流れとともに災害に対する危機感や警戒心が薄れていくことが危惧される。本町には防災対策として防災行政無線が整備されているがアナログ方式のため最新の機器に対応できない。早急にデジタル化することが必要である。

答 西浜区民が避難するルートとしては東側へ逃げるのが最も有效と考えるが、海浜公園に集う人たちの避難場所としては西浜区にある民間建物も有効性があると考えている。以前にも避難入できなかつた。今後も調査を重ねて活用できる建物があるか検討していく。

答 総務課長

①防災無線のデジタル化については様々な手法があり、どのメーカーのシステムが嘉手納町を重ねているところである。県内で現在デジタル無線化しているところは20市町村。

答 総務課長

①防災無線のデジタル化については様々な手法があり、どのメーカーのシステムが嘉手納町を重ねているところである。県内で現在デジタル無線化しているところは20市町村。



防災ラジオ

嘉手納町議会だより



奥間政秀

く、税の申告や住民の移動時期となる2月から4月が繁忙期になる。

④手数料の発売機については、現時点での導入は考えていない。

①市民保険課窓口で発行されている種類は。

②現在の発行業務の流れと、会計窓口での待ち時間は。

③一年間を通して繁忙期と閑散期はあるのか。

④待ち時間短縮による町民サービスが期待できる発売機の導入予定は。

答 町民保険課長

①戸籍謄抄本、届出証明書等、住民票謄抄本、印鑑証明書、身分証明書、行政証明書、番号カード等、国民健康保険、納稅證明書等約15種類。

②窓口にて申請書受付→小計所出力→会計窓口支払い→町民課窓口にて交付。以上の流れで、会計窓口での待ち時間は基本的には1分程度。

答 企画財政課長

①第4回大会、国別で、アメリカ19人、ブラジル6人、アルゼンチン1人、カナダ1人、計27人。町民参加は1336人。第5回大会、アメリカ53人、ブラジル7人、アルゼンチン4人、町民参加277人。

②これまでの取り組みは町内観察、びわ染め体験後、中央公民館の状態をどう考えているか。

答 嘉手納外語塾生を問う

①青少年センター建設の予定は。

②旧中央公民館が老朽化し、危険の状態をどう考えているか。

各種証明書発行業務改善を

世界のカデナーンチュ 欽迎の夕べを問う

青少年センターを問う

嘉手納外語塾生を問う

問1 各種証明書発行業務改善を

問2 世界のカデナーンチュ 欽迎の夕べを問う

問3 青少年センターを問う

問4 嘉手納外語塾生を問う

問1 町民保険課窓口で発行されている種類は。

問2 現在の発行業務の流れと、会計窓口での待ち時間は。

問3 一年間を通して繁忙期と閑散期はあるのか。

問4 待ち時間短縮による町民サービスが期待できる発売機の導入予定は。

答 企画財政課長

①これまでの第4回、5回大会の取り組みと町民の参加人数は。

②今回の具体的な取り組み方は。

答 社会教育課長

①嘉手納町外語塾生の参加は。

②外語塾生については、歓迎の夕べの会場内での案内役も考えていきたい。

答 臨床心理士、センター長と共に相談しながら、工夫改善していきたい。

③卒業式、海外留学報告会が開催されていたが、高校生以上について県内全体から公募し実施してきたが、参加者の減少や受賞者が1校に偏っていることの状況から現在考えていない。



田崎博美

ひとり親家庭への支援は

問1

ひとり親家庭の実態は、ひとり親家庭の親は、子育てと生計の担い手という2つの役割を1人で担うため、負担が大きく、世帯収入も両親がいる世帯と比較すると低い傾向にある。こうした生活実態に鑑みて、ひとり親家庭自立支援計画を国の方針に基づき県と連携し相談体制の整備、就業支援、子育て支援や生活の場の整備、経済的支援に取り組んでいるようであるが、現実の生活実態を垣間見ると我々が認識している以上に過酷な条件下で働いているのが現状であり、更に非正規雇用の拡大で収入が安定せず賃金は低く、フルワーク、長時間労働が常態化しているようである。経済的な困難が子どもと親の接する時

間を奪っているようである。とりわけ、ひとり親家庭の貧困率は深刻で、5割を超えており、シングルマザーの生活環境の実態を垣間見ることができたが、月収9万円前後のお金で3人の子どもを食べさせなければならぬ深刻な実態に我々も寄り添つていかねばならないことを前置きし、7点を質問する。

問1 ひとり親家庭の世帯数と支援策の現状と課題について、本町における母子世帯はどのような数値を示しているか。またそれらへの支援策の現状と課題について問う。

答1 ひとり親家庭に対するアンケート調査の実施は、**2** ひとり親家庭に対するアンケート調査については、平成25年度沖縄県ひとり親世帯等実態調査において独自にアンケートを実施していないが、毎年8月にひとり親世帯に対する児童扶養手当の現況届を行う中で、家庭の状況を伺っている。6月の児童手当の現況届の申請、母子及び父子家庭等医療費助成の申請・保育所および学童等の申込みで来庁の機会があるので、窓口業務の中でもひとり親家庭の相談等も行っているため、現在のところアンケート調査を実施する予定はない。

答1～5 子ども家庭課長

1 平成25年度に実施された沖縄県ひとり親世帯等実態調査において、本町のひとり親世帯数は326世帯、父子世帯が58世帯、合計384世帯である。本町独自の支援策の現状については、ファミリーサポートセンターの利用料金軽減のためのサポート券の交付、保育所及び学童クラブ入所児童選定の際の優先措置及び学童保育料の半額免除制度を実施しひとり親世帯への支援を行っている。

4 福祉法第12条に基づき、沖縄県では子ども子育て支援事業、センターの利用料金軽減のためのサポート券の交付、保育所及び学童クラブ入所児童選定の際の優先措置及び学童保育料の半額免除制度を実施しひとり親世帯への支援を行っている。

5 制度のわかりやすい情報提供については、窓口業務の中での案内、また広報などで及び町のホームページで、制度の情報提供を行っている。

答2 社会教育課長

6 嘉手納町人材育成会においては、現在、給付型奨学金の実施はない。返済する必要のない給付型奨学金については、誰もが望むものと考えてはいるが、家庭の経済状況、成績によって選抜となるとを考えている。現在実施している学資貸与等の兼ね合いも勘案しながら、給付を決定するための基準、条件について審議するなど、十分な検討、またあわせて予算の確保が必要と考えている。



嘉手納町議会だより



石嶺邦雄

問1 町内公園の充実を

問 兼久海浜公園は平成16年度策定の総合整備計画に基づき、施設の整備が進めてられてきた。

しかし、基本計画策定から10年以上が経過し、利用者の生活環境の変化等、需用の変化により、今後の町民、町外または観光客等のニーズに対応出来るような総合的な再整備が必要な時期に来ており、そこで平成26年度兼久海浜公園リニューアル基本構想を策定、今年度、リニューアルが予定されているが、そこで伺う。

① 兼久海浜公園、屋良城跡公園のリニューアルの年次計画はどうになっているか。

- ② 駐車場の台数確保は現在比べて増えるのか。また、大きい大会やイベントの時に公園内の道路の駐車場利用は可能か。
- ③ 兼久の多目的広場の現在の利用状況はどのようになっているのか。
- ④ 今回、多目的広場への大型遊具を計画しているが、駐車場やウォーターパークの近くへ修正できないか。
- ⑤ 兼久のリニューアルには概算でも良いのでどれぐらいの予算がかかるのか、内訳まで提示願いたい。

答 都市建設課長

① 兼久は平成28年度に基本設計を策定、平成29年度に実施設計、平成30年度以降から体育館の建替え工事を始め、プロックごとに整備工事をしていく予定で工期としては5カ年間を考えている。

② 屋良城跡公園は現在39台で、リニューアル計画においては64台が収容できる計画となつておる。

て約40台増やすことが可能。次に兼久海浜公園は現在220台

は約300台が収容可能な駐車

- 場計画となつていて、また、公園内の駐車場利用についても、公園内の歩行者の安全性を確保する観点からこれまで同様に通行禁止・路上駐車禁止となる。一方、町道理立1号線の道路が公園内を通行したことから、景観整備された護岸への誘客、利用促進を向上させるため、公園内の道路を片側1車線を駐車スペースとして活用する計画案がしめされている。
- ③ 平成27年度4月から2月末までに町内保育園のスポーツ大会、敬老会のゲートボール、県内各種団体によるイベント等56件の利用がある。
- ④ 基本計画の修正については、慎重に判断する必要があり、容易に変更することは難しいと考えているが、御指摘の大型遊具設置が多目的広場の利用に大きく影響を及ぼす要因になるのであれば、今後、実施する基本計画の中で再検討を行っていく。

- ⑤ 鉄筋コンクリートの5階建てで防災避難ビルとしての位置づけの体育館が約22億円、テニスコートで5億円、海の広場及びボーリングホール、護岸等を各冊子やガイドブック等を各自治会や嘉手納高校へ配布している。配布数が少なく、全家庭までは行き渡っていない。
- ⑥ 県からその選挙についての副読本とパンフレットの配布があり、全校生徒に配布したとのことである。
- ⑦ 3年生にはその実習プリントを配布し、社会科の授業で活用しており、政治活動の規制等については、まだ具体的な案はないとのことである。
- ⑧ 1票、1票が立候補者の政治生命にかかるることであり、責任が大変重い事務である。
- ⑨ 若い人が政治に関心を持つように高校生や外語塾等を町内の投票所での選挙事務等でボランティアを募り、投票にかかるようにできなか

問2 18歳選挙権で本町の取り組みは

問 今年度は選挙の年で6月の県議会選挙、参議院選挙、年明けには嘉手納町議会議員選挙と続く。そういう中、町民の政治や行政の関心の低さなど、選挙の投票率の問題は深刻であり、とりわけ若者の政治離れが深刻化している。そこで伺う。

① 18歳への引き下げに伴い、町内の新たな有権者の見込み数と19歳への情報提供や投票行動への啓発等はどうのように考えているか。

② 未成年者の選挙運動は禁じられているが、一部改正により、選挙事務をボランティアの方

- の補修で約7億円、その他の外構工事や遊具設置を合わせると総事業費45億円近くの工事に定は163人、19歳到達予定は169人である。その啓発活動としては、公益財団法人の明るい選挙推進協会から送られてきた冊子やガイドブック等を各自治会や嘉手納高校へ配布している。配布数が少なく、全家庭までは行き渡っていない。
- ③ 県からその選挙についての副読本とパンフレットの配布があり、全校生徒に配布したとのことである。
- ④ 3年生にはその実習プリントを配布し、社会科の授業で活用しており、政治活動の規制等については、まだ具体的な案はないとのことである。
- ⑤ 1票、1票が立候補者の政治生命にかかることであり、責任が大変重い事務である。
- ⑥ 若い人が政治に関心を持つように高校生や外語塾等を町内の投票所での選挙事務等でボランティアを募り、投票にかかるようにできなか

答 総務課長

① 3月現在で7月に18歳到達予

定期は163人、19歳到達予定は

169人である。その啓発活動としては、公益財団法人の明るい選挙推進協会から送られてきた冊子やガイドブック等を各自

治会や嘉手納高校へ配布している。配布数が少なく、全家庭までは行き渡っていない。

② 県からその選挙についての副読本とパンフレットの配布があり、全校生徒に配布したとのことである。

③ 投票事務、開票事務は、その等については、まだ具体的な案はないとのことである。

④ 1票、1票が立候補者の政治生命にかかることであり、責任は大変重い事務である。

⑤ 若い人が政治に関心を持つように高校生や外語塾等を町内の投票所での選挙事務等でボランティアを募り、投票にかかるようにできなか

① 関係市町村の行政課題への複合的な取り組み、事務の共同処理に関する方向性を位置づけ将来構想に「人と自然と文化が響き合い、未来とともに開く中部圏の将来像」に掲げ、産業・観光、福祉、医療、防災、衛生環境、



徳里直樹

交通、人材育成、教育、基地対策の8分野にそれぞれの方向性を示している。



第4次中部広域計画 を問う

問 中部広域圏全体の活性化を図る目的に設立された「中部広域町村圏事務組合」について、本町の取り組みと課題、検証、波及効果について町長の所見を伺う。

- ① 第4次中部広域計画の概要及び本町の関わりは。
- ② ふるさと市町村圏基金を活用した事業概要及び本町の事業参画の現状と波及効果、課題、今後の方針は。

答 町長

- ① 関係市町村の行政課題への複合的な取り組み、事務の共同処理に関する方向性を位置づけ将来構想に「人と自然と文化が響き合い、未来とともに開く中部

り、本町の地域づくり等に繋げていく。今後は各種事業への参加、地域への周知に努めていく。

- ② 各種広域事業の活用促進を図り、本町の地域づくり等に繋げていく。今後は各種事業への参加、地域への周知に努めていく。
- ③ 取得予定施設の概要、事業費、財源は。

答 町長

- ① 平成27年7月、中部市町村会定例会において、既存物件取得に向けた鑑定依頼を実施。同年10月、評価額を提示し、取得を前提とした方向性が確認。
- ② 建物合計で1628.16平方メートル。

- ① 土地面積は1043.38平方メートル。
取得に伴う事業費は、合計で税込み2億3,000万円。
- ② 中部市町村会で行う。また入居団体については選定委員会を設置し、選定を行う。

答 教育長

- ① 平成27年7月、中部市町村会定例会において、既存物件取得に向けた鑑定依頼を実施。同年10月、評価額を提示し、取得を前提とした方向性が確認。
- ② 建物合計で1628.16平方メートル。

- ① 土地面積は1043.38平方メートル。
取得に伴う事業費は、合計で税込み2億3,000万円。
- ② 中部市町村会で行う。また入居団体については選定委員会を設置し、選定を行う。

中部広域計画に基づく行政課

題や振興発展に関する調査研究に参画し、事業を広域的に実施。

(仮称)中部市町村会館の 取得を問う

青少年センターを問う

法定外公共物 管理条例を問う

問 平成27年9月定例会にて、旧中央公民館の老朽化に伴う対応について提言を行った。当局の対応を伺う。

問 平成25年1月、法定外公共物の保全及び適正な利用を図り、もつて公共の福祉の増進に寄与することを目的に施行した。

問 ①(仮称)中部市町村会館取得の経緯を伺う。

答 総務課長

- ① 平成25年2月の広報などでなに掲載し、その周知を図った。また平成25年8月には都市建設課より法定外公共物、未買収道路現況調査を行っている。
- ② 条例の周知、取り組み、課題を伺う。

問 平成25年2月の広報などでなに掲載し、その周知を図った。また平成25年8月には都市建設課より法定外公共物、未買収道路現況調査を行っている。

問 平成25年1月、法定外公共物の保全及び適正な利用を図り、もつて公共の福祉の増進に寄与することを目的に施行した。



その概要を以下のとおりまとめた。

部活動も基本的には午後6時終了だが、後片付け等で6時半頃までかかる場合もある。保護者が迎えに来る児童・生徒もいるが、自分で帰宅する児童・生徒のなかには、コンビニ等に立ち寄り、帰宅が遅くなる児童・生徒もあるようである。今後とも各学校

部活担当者、保護者と児童・生徒の帰宅時間が遅くならないよう、様々な会合の場で話し合いをしていく」との回答を得た。

問② 町章をもつと目立つよう表示すべきではないか。町役場や公民館にて開催した。

懇談会には、76人の町民が参加し、日常生活における問題点や町づくり全般に対する様々な意見・要望が出された。頂いた意見・要望は、町民への行政サービスの向上に反映させるため、3月議会において担当する委員会や常任委員会の審査や一般質問等を通じて町の基本的考え方を確認し、案件によつては改善を求めるなど慎重に審議した。

答③ 町からは、毎月行われる自治会長会で対策について協議を得た。

問③ 高齢化の進展により、自治会費などを徴収する班長さんのなり手が少なくなっている。自治会の運営が困難になるので対策を考えてほしい。

答④ 嘉手納町老人クラブが昭和59年に発行した「うちなーくがにことば集」を再発行してほしい。

問④ 議会としても、内容のリニューアルも含めて行政へ提言していきたい。

答⑤ 正午と午後5時及び6時の時報、ごみ回収車のメロディーを嘉手納町歌や沖縄民謡等を流しては。

答⑥ 嘉手納町老人クラブが昭和59年に発行した「うちなーくがにことば集」を再発行してほしい。

問⑥ 子どもの給食費無料は素晴らしい取り組みだが、敬老祝い金を5千円から1万円にして頂きたい。

答⑥ 町からは、「現在、満70歳以上100歳未満の方へ5千円、100歳以上の方へは2万円を支給している。

更に、後期高齢者医療保険料の均等割額分の補助、はり・きゅう等施術に対する補助も継続す

るため、敬老祝い金の増額は考えていない」との回答を得た。

問⑦ 町内の子どもの貧困率の実態は。

答⑦ 貧困世帯の子どもの上級学校に進学する場合の補助や進学率は。

答⑧ 貧困世帯の実態把握は平成28年度から実施予定。子どもの貧困緊急対策事業について、平成28年度は社会福祉士の資格を持つ支援員を教育委員会に配置し、各小中学校を巡回し、学校から出された名簿に基づき、福祉課と連携を図りつつ家庭訪問等を行い、現

状を把握していくたい」との回答を得た。

問⑨ 行政、議会、指定管理者が一体となり町民利用をさらに促進し、町民の健康増進を図っていきたい。

答⑩ ミス嘉手納ちゅらかーぎーコンテストを開催して、観光大使に任命しては。

答⑪ 水金公園で少年野球チームが練習をしている。そのため芝生やグランド状態が悪く、

議会活動報告会 & 住民との懇談会

平成28年2月19日開催

問① 毎日、午後6時に放送している児童生徒の帰宅を促す広報無線放送は、スポーツ少年団や部活動等で帰宅が遅くなる児童・生徒にはそぐわないのではござんの理解を頂きたい。

答① 町教育委員会から、「ス

ポーツ少年団及び中学校の部活動も基本的には午後6時終了だが、後片付け等で6時半頃までかかる場合もある。保護者が迎えに来る児童・生徒もいるが、自分で帰宅する児童・生徒のなかには、コンビニ等に立ち寄り、帰宅が遅くなる児童・生徒もいるようである。今後とも各学校



質疑応答の様子

に沖縄民謡等の使用については著作権に伴う予算措置が必要となる。(2)全国的には騒音問題等により、音楽を流さずゴミ収集を行なう自治体も増えつつあることから、現状のままの音楽でゴミ収集を行ないたい」との回答を得た。

◎ 所管の文教厚生常任委員会において、例えば「子ども食堂」や「無料学習塾」等が必要な児童・生徒に対する支援策等を積極的に検討して欲しいと提言した。

問⑨ 嘉手納町にあるスポーツ施設は、他市町村に比べて整っている。だが、町内の方の利用が少ないのでないか。よつても町民の健康増進を図つて貰いたい。

問⑩ 嘉手納町に於ける観光協会は、例えは「子ども食堂」や「無料学習塾」等が必要な児童・生徒に対する支援策等を積極的に検討して欲しいと提言した。

他の小さい子供達が公園で遊べない状況にある。少年野球の子供達はもっと広い場所でやらせてあげたい。

答⑪ 町からは、「同公園は昭和53年に都市公園として設置し

たが、用途変更し現在は街区公

園となっている。当時の子ども

達の活動は野球が主流だったた

め、グラウンドにバックネット

を設置した経緯がある。町とし

て、現在のところリニューアル

は考えていながら、公園利用の

ルールを厳守するような施策を

検討していきたい。グラウンド

の芝生が剥がれている箇所につ

いては、補正予算を含め早めに

検討したい」との回答を得た。

懇談会でのご意見「少年野球

チームの練習」について、町担

当課へは「少年野球チーム関係

者に確認したところ、チームと

しての練習は行っていないとの

こと。ユニフォームを着用して

いない。」との返答があつたと

○ 所管の建設経済常任委員会

において、老人クラブと少年野

球チームと見解の相違がある。

問⑫ 県外の地域では加工品を作り、特産品が盛んである。嘉手納町でも特産品を作り、施設

をもつと利用できないか。

答⑫ 町からは、「平成28年度

加工センターの活性化について

検討していきたい。」との回答

を得た。

問⑬ 戰前は嘉手納町にも駅があつた。沖縄県が世界鉄道協会

の会長になつたらどうか。

答⑬ 町からは、「鉄道等につ

いては、まだ町としての方針等

は検討していない。現段階では

県の事業と判断し、県が対応す

ることが望ましい」との回答を得た。

問⑭ 嘉手納基地からの汚染水

の問題。嘉手納町は町域の83%

が嘉手納基地に接収されてい

る。町に何の影響もないのか。

燃える井戸のことを思い出し

た。調査して頂きたい。

答⑮ 基地涉外課長及び上下水

道課長から説明を受けた。米軍

からの回答は、「これまで水生

膜泡消火薬剤のような有機フッ

素化合物を含む製品を調達して

いたが、現在は米国や日本では

調達できない。残存する物につ

いては、非有機フッ素化合物含

り30ng/Lであることから、

直ちに健康上の問題は生じない

県企業局における有機フッ素化合物の検出状況 (平成26年2月～平成27年11月)	
北谷浄水場浄水	: 15～80ng/L (平均30ng/L)
北谷浄水場原水	: 1～73ng/L (平均25ng/L)
比謝川取水ポンプ場	: 41～543ng/L (平均207ng/L)
長田川取水ポンプ場	: 3～408ng/L (平均88ng/L)
嘉手納井戸群集合水	: 41～68ng/L (平均58ng/L)

生源は嘉手納基地の可能性が高いと考える」との説明を受けた。

◎ 所管の基地対策特別委員会において、「①Y.O.U・遊・比謝川やカヌー等、水と接する機

会が頻繁に行われている。また、農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

②県内すべての基地所在市町村において、上下水道以外の河川、地下水の水質検査を行うよう関係機関に申し入れすること

を要望した。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

②県内すべての基地所在市町村において、上下水道以外の河川、地下水の水質検査を行うよう関係機関に申し入れすること

を要望した。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

ので、比謝川を含め町内数カ所において水質検査を行うこと。

農業用水、魚介類等を体内に摂り入れることによる健康上の被

害も危惧される。よって、水脈を通じて河川及び地下水が汚染されている可能性も考えられる

任委員長3人、特別委員長2人、議員1人で組織することを全員協議会にて確認し組織したため、複数の委員会に所属する状況が生じている。



会場の様子

議会活動及び住民懇談会の報告書は各自治会、関係団体へお届けしております。また、懇談会にて実施したアンケートによる質問、意見等は、現在、所管委員会において調査研究をしております。

なお、回答については9月上旬に発行予定の議会だよりに掲載する予定です。

自治功労賞



左より:石嶺議員、田崎議員、福地議員、當山議員

沖縄県町村議会議長会の第45回定期総会が平成28年2月16日、那覇市の自治会館で開かれ、自治功労者として(全国町村議長会表彰議員在職15年以上として本町議会の福地勉議員、當山均議員、石嶺邦雄議員が、また、在職27年以上として田崎博美議員が表彰を受けた。

町村議会議員・事務局職員研修会



た。

平成28年2月18日(木)町村議会議員・事務局職員研修会が那覇市西町のパシフィックホテル沖縄で開催された。

第一部で平成28年度市町村予算と行財政運営の課題について、第二部では「飯綱町議会における議会改革と議員報酬・議員定数について」飯綱町議会の寺島議長よりご講話頂いた。

常任委員長・副委員長研修会



平成28年5月12日(木)常任委員長・副委員長実務研修会が自治会館で行われた。沖縄県町議会議長会事務局長石垣安秀氏が講師を務め、「第31次地方制度調査会の答申」に関する報告があり、委員長発言の取り扱い、可否同数と委員長採決、委員長派遣を拒否する委員長報告のとおり」諮る方法等多岐にわたって説明していただき、今後の議会活動に生かしたい。

議会だより



題字紹介

嘉手納小学校5年生
がじゅななこ
我謝奈名子さん

私は、議会だよりの題字を書けてとてもうれしいです。なぜなら、「議」の太さや大きさ、「会」のバランスなどのむずかしいことにチャレンジできたからです。
これからもいろんなことに挑戦したいです。



嘉手納町PTA連合会会長
あらしろ城 やすお 康雄さん

嘉手納町に住んで50年以上になりますが、議会を傍聴するのは初めてで、まず、議場がどこにあるのか分からず、近くにいた職員に聞き、なんとか傍聴席にたどり着く事が出来ました。

議場はとても綺麗で素晴らしいのですが、驚いたのは傍聴する人が誰も居なかつたことです。私達が一票を投じて選んだ議員が行政と議論するその仕事ぶりを見るのは、町政へ送り出した私達の役目ではないでしょうか。

議場は誰でも傍聴できるので、テレビながらの議会を見に議場へと足を運んでみては。

今回を期に、議会開催中は、私も出来るだけ時間を作つて足を運びたいと思います。私のように議会の事を全く知らない人もいるかと思います。その人達の為に議会開催中の看板等を作成し、役場前の目に付く所に設置し、町民への周知を図つてはどうでしょうか。たくさんの方に傍聴して貰いたいです。

議会見てある記

みんなの議会へ

No.65

あなたも参加してみませんか

●発行・嘉手納町議会 ●編集・議会広報調査特別委員会
〒904-0293 沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納588番地 TEL 098-956-3113 FAX 098-956-3100

基地被害苦情110番
TEL 0800-200-2665